

『筑波大学先史学・考古学研究』第27号

考古学実習（茨城県土浦市・后塚古墳）

常木 晃, 滝沢 誠, 齊木 誠, 石田温美（期間：2016年12月5日～17日）

先史学実習（茨城県つくば市・学内）

谷口陽子（期間：2017年1月17日～20日・23日）

常木 晃 イラク、クルディスタン自治区スレマニ県の先史時代遺跡踏査およびシャフリゾール盆地ヤシン・テペ遺跡の発掘調査。「西アジア文明学とAMS研究」『第17回AMSシンポジウム報告集』。「肥沃な三日月地帯東部の新石器化・都市化—イラク・クルディスタン、カラート・サイド・アハマダン遺跡調査（2015年）」『考古学が語る古代オリエント：第23回西アジア発掘調査報告会報告集』（共著）。「イラク・クルディスタンの考古学とその展望：ペシユダール平原からシャフルゾール平原まで」『日本西アジア考古学会第21回総会・大会要旨集』（共著）。「筑波大学のイラク・クルディスタン地域における考古学調査」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』7。「西アジア文明学—人類最古の文明を解き明かす加速器の役割」『筑波大学6MVタンデム加速器完成記念式典』（講演）。Excavations at Qalat Said Ahmadan, Qaladizah, Iraq-Kurdistan: Second Interim Report (2015 season). *Al-Rāfidān*, 37 (共著). *A History of Syria in One Hundred sites* (共著). *Ancient West Asian Civilization: Geoenvironment and Society in the Pre-Islamic Middle East* (共著). Excavations at Qalat Said Ahmadan. *The Japanese Contribution to Kurdistan Archaeology, One day Workshop* (口頭発表). Qalat Said Ahmadan prehistoric pottery sequence. *The Later Prehistory of the Shahrizor: Discoveries and Questions, Expert Meeting at the University of Sulaimaniya* (口頭発表)。「パルミラ」フジテレビ『みんなのニュース』（2016年5月10日インタビュー）。「パルミラ」フジテレビ『ユアタイム～あなたの時間～』（2016年5月10日フリップ）。「Yasin Tepeの発掘調査」Kurdsat テレビ『Kurdsat Magazine』（2016年10月5日スタジオでのロングインタビュー）。

三宅 裕 「栃木県佐野市葛生における石灰焼成窯跡の調査—山菅谷焼窯跡と嘉多山公園七輪窯跡—」『筑波大学先史学・考古学研究』27（共著）。「西アジアにおける乳利用の開始とその意義」『公開シンポジウムの記録 家畜化と乳利用：その地域的特質をふまえて 搾乳の開始をめぐる谷仮説を手がかりにして』。「トルコとの二国間交流事業：安定同位体比分析によるアナトリア新石器時代の食性復元」『西アジア考古学分野の国際協力：金沢大学・筑波大学による日本学術振興会二国間交流事業』（口頭発表）。「西アジアから世界へ—乳利用と乳加工技術の拡散—」『人類史におけるグローバルゼーションと古代西アジア』（口頭発表）。Tarihöncesi dönemde Hasankeyf. *Aktüel Arkeoloji*, Eylül-Ekim 2016. Origins of pottery as technological innovation in southwest Asia. *Der Anschnitt Beiheft 31, Anatolian Metal VII: Anatolia and neighbours 10,000 yeras ago*. Hasankeyf Höyük: An Early Neolithic Site in the Upper Tigris. *From Bone to Diet: Interpreting the Dietary Habits of the Past People* (口頭発表). Sedentary hunter-gatherer community of the upper Tigris, southeast Anatolia: New insights from Hasankeyf Höyük. *Innovation, Interaction and Interconnection in the Taurus-Zagros Arc and Beyond 10,000-5,000BC* (口頭発表)。

滝沢 誠 静岡県田方郡函南町瓢箪山古墳の測量調査及び地中探査。茨城県土浦市后塚古墳の測量調査。岐阜県本巣市船来山24号墳出土遺物（東京国立博物館蔵）の調査。伊豆半島の前期古墳と東日本太平洋岸地域の拠点形成に関する基礎的研究（平成28年度科学研究費補助金・基盤研究（C））。「古墳の造営と地域社会—古墳による集落の破壊とその背景—」『破壊と再生の歴史・人類学』。「土浦市武具八幡古墳の発掘調査」『筑波大学先史学・考古学研究』27（共著）。「古墳時代の駿河と伊豆」『静岡県埋蔵文化財センター開所記念講演会』（講演）。

谷口 陽子 トルコ、ウズムル岩窟教会の劣化因子調査、保存修復。エジプト、大エジプト博物館共同保存修復事業。「第5章 キジル千仏洞の壁画に関する彩色材料と技法調査：69窟、167窟、224窟を中心

に『シルクロード・キジル石窟壁画の絵画材料と絵画技術の研究（日本学術振興財団科学研究費補助金【基盤研究（B）海外】平成24～27年度成果研究報告書】。第4章 会合』『掠奪されたメソポタミア』（翻訳）。「キジル千仏洞壁画の彩色材料と技法：69窟，167窟，224窟」『日本文化財科学会第33回大会』（口頭発表）。「ELISA（酵素結合免疫吸着法）を用いた文化財中の膠着剤の検出」『日本文化財科学会第33回大会』（口頭発表）。「カッパドキア岩窟教会外壁の劣化抑制に関する研究－現地環境計測による劣化要因の推定」『日本文化財科学会第33回大会』（口頭発表）。「カッパドキア・ウズムル岩窟教会壁画の安定化処置および岩窟躯体の保護について」『文化財保存修復学会第38回大会』（ポスター発表）。「ELISA（エライザ）法によるパーミヤーン仏教壁画の膠着剤の分析」『文化財保存修復学会第38回大会』（ポスター発表）。「シルクロードの壁画にみられる有機赤色について：ラックレジンの検討」『第2回ラック研究会・講演会「ラックを科学する」』（ポスター発表）。「ラックレジンを用いたアジア壁画・想定復元へ向けての色見本」『第2回ラック研究会・講演会「ラックを科学する」』（ポスター発表）。Do Archaeological and Conservation Sciences Save Cultural Heritage?: Cultural Identity and Reviving Values After Demolishment. *Ancient West Asian Civilization. Scientific research for conservation of the rock hewn church of Uzumlu, Cappadocia. 37th International Symposium of Excavations, Surveys and Archaeometry*（共著）。Lead soaps in paintings: Friends or foes? *Studies in Conservation*, 62（共著）。Digital Non-Metric Image-Based Documentation for the Preservation and Restoration of Mural Paintings: the Case of the Uzumlu Rock-Hewn Church, Turkey. *Virtual Archaeology Review*, 7（共著）。Scientific Research for Conservation of Rock hewn church Uzumlu (Cappadocia) in 2015. *38th International Symposium of Excavations, Surveys and Archaeometry*（口頭発表）。Mass spectrometry of collagen and casein in the remains of the 5th to 7th century Bamiyan Buddhas: Mass spectrometry of collagen and casein in the remains of the 5th to 7th century Bamiyan Buddhas. *64th ASMS Conference on Mass Spectrometry and Allied Topics*（ポスター発表）。

前田 修 イラク，クルディスタン，サトゥ・カラ遺跡の資料調査。「10th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East (ICAANE) 参加報告」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』8。「人文社会学における論文業績評価を見据えた国際共著論文執筆の意義：考古学における事例」『第22回ICRセミナー』（口頭発表）。Narrowing the harvest: Increasing sickle investment and the rise of domesticated cereal agriculture in the Fertile Crescent. *Quaternary Science Reviews*, 145（共著）。The Origins of Agriculture. *Ancient West Asian Civilization: Geoenvironment and Society in the Pre-Islamic Middle East*（共著）。Yerleşik bir Köyde Avcı Toplayıcı Yaşam. *Aktüel Arkeoloji*, Eylül-Ekim 2016（共著）。Use of sickle blades and cereal crops in the Fertile Crescent: a quantitative approach. *8th Conference on PPN Chipped and Ground Stone Industries of the Near East*（口頭発表）。Deliberately inefficient: technological practice of flint heat treatment at Neolithic Hasankeyf Höyük. *10th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East*（口頭発表）。Flint heat treatment practice at the Pre-Pottery Neolithic A site of Hasankeyf Höyük, southeast Turkey. *Raw Materials Exploitation in Prehistory: sourcing, processing and distribution*（口頭発表）。Technological failure in lithic Production: a case of flint heat treatment. *Immersed in Lithics*（口頭発表）。

荒 友里子 カザフスタン，アラト遺跡（前二千年紀末の製鉄遺跡）の発掘調査。カザフスタン・キルギス，前二千年紀銅製錬遺跡・遺物・金属器の資料調査（笹川科学研究助成による）。「中央アジアにおける青銅器生産と遊牧社会」『中央アジア考古学研究会 キルギスとその周辺地域における遊牧社会の形成』（口頭発表）。

辰巳 祐樹 「陸平貝塚における地中レーダー探査調査」『陸平貝塚 調査研究報告書』8。「磁気探査及び地中レーダー探査」『史跡唐沢山城保存活用計画書（佐野市文化財調査報告書）』。「ワークショップ：The Japanese Contribution to Kurdistan Archaeology」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』7。「二国間共同研究 第2回ワークショップ（ロンドン）」『イラクの環境史 Newsletter』7。「イラク・クルディスタンの考古学とその展望：ペシユダール平原からシャフルゾール平原まで」『日本西アジア考古学会第21回総会・大会要旨集』（共著）。「栃木県佐野市葛生における石灰焼成窯跡の調査－山菅谷焼窯跡と嘉多山公園七輪窯跡－」『筑波大学先史学・考古学研究』27（共著）。Excavations at Qalat Said Ahmadan, Qaladizah, Iraq-Kurdistan: Second Interim Report (2015 season). *Al-Rāfidān*, 37（共著）。

和泉 直樹 研究課題：ウルク期における社会の複雑化の諸相

田代 恵美 Preliminary Analysis on Painted Human Bones from Hasankeyf Höyük. *From Bone to Diet: Interpreting the Dietary Habits of the Past People* (口頭発表).

宮内 優子 京都大学総合博物館所蔵のイラク出土古人骨資料の調査. 未成人骨から見た古代西アジア社会の再考 (科学研究費). 「西アジアの先史時代における子どもの埋葬：イラン、タペ・サンギ・チャハマック遺跡を例に」『古代エジプトと周辺地域の埋葬－アコリス考古学プロジェクト 2016－』(口頭発表). 「葬送からみる西アジア先史時代の子ども」『歴史人類学会第 37 回大会』(口頭発表).

ジャンモ・サリ 西アジア先史社会における死生観の変遷：埋葬儀礼の研究を通して (三島海雲学術研究奨励金).

ブライフリバル久保・ペトラ 比較考古学からみた初期国家形成－葬送儀礼を中心に－ (科学研究費). *Initial State Formation: Comparative Study of Germanic Tribes and Kofun Period Societies. Eighth World Archaeological Congress* (口頭発表).

加藤 千里 「土浦市武具八幡古墳の発掘調査」『筑波大学先史学・考古学研究』27 (共著). 「土浦市坂田塙台古墳群の測量調査及び地中レーダー探査」『筑波大学先史学・考古学研究』27 (共著). 「ガラス玉からみた古墳時代の東関東」『考古学研究会第 40 回東京例会』(口頭発表).

久永 雅宏 「土浦市武具八幡古墳の発掘調査」『筑波大学先史学・考古学研究』27 (共著). 「土浦市坂田塙台古墳群の測量調査及び地中レーダー探査」『筑波大学先史学・考古学研究』27 (共著).

安井 千穂 「松坂城下町遺跡出土陶磁器 解説」『氏郷の城と町－松阪の誕生と発展』. 「土浦市坂田塙台古墳群の測量及び地中レーダー探査」『筑波大学先史学・考古学研究』27 (共著). 「南レヴァント地域における紡織文化の研究」『平成 28 年度第 1 回歴史人類学会例会』(口頭発表).

齊木 誠 「常陸地域における方形周溝墓の基礎的分析」『筑波大学先史学・考古学研究』27. 「土浦市武具八幡古墳の発掘調査」『筑波大学先史学・考古学研究』27 (共著).

石田 温美 「西アジア都市形成期における彩文土器の復元実験－2015 年の焼成実験－」『日本考古学協会第 82 回総会』(ポスター共同発表).

平成 28 年度卒業論文一覧

卒業論文

- 五十嵐あゆみ 「インドネシア南スラウェシにおける旧石器時代のランドスケープ論」
- 池田 駿 「北部九州における横穴式石室の地域性とその意義」
- 大城 陶也 「ランドスケープ論から見た西アジアにおける都市化とその衰退について」
- 笠見 智慧 「出雲の墳墓祭祀と地域間交流」
- 河嶋 優輝 「7・8 世紀の建築遺構にみる尺度とその歴史的解釈」
- 鈴木 周哉 「青銅器の流通からみた弥生時代後期の地域間関係」
- 関根さとみ 「縄文時代における石鏃の動作連鎖—茨城県域を中心に—」
- 深見利佐子 「九州地方における弥生時代の戦闘と戦術」
- 福田 遥奈 「箸の出現と食事形態の変遷」
- 水上 輝士 「中東地域・地中海沿岸地域における水中に存在する遺跡の活用」
- 森田なつみ 「古代エジプトの模型船」
- 山本浩太郎 「イオマンテの起源をめぐる考古学的考察」
- 佐藤 瑤生 「箱階段の形態及び用途の考古学的研究」